

Flash Editor

HKS

取扱説明書

SUBARU GRF/GVF用

SUBARU GRB/GVB用

SUBARU BR9/BM9用

MITSUBISHI CZ4A用

共通

E84511-M41010-00

2012.08発行

Ver. 3-1.02

1. はじめに

FLASH EDITOR をご利用の前に

● 未対応ECU IDの車両では、FLASH EDITORを使用することはできません。  
対応済のECU IDはHKSホームページでご確認ください。

HKSホームページURL (http://www.hks-power.co.jp/index.html)

HKS トップページ

↓

エレクトロニクス

↓

FLASH EDITOR → [確認済ECU IDコード]

● FLASH EDITORは、純正ECU、純正ノーマルデータの車両のみ対応しています。既に他社製リフラッシュツールで書き換えられたECUで使用すると、ECUが動作しなくなる場合があります。

この度は、FLASH EDITORをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本製品を安全に使用していただき、かつ機能を充分に発揮させるために取付け前及び、使用する前に本書をお読みください。

- 本書は本製品を安全に使用していただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品取付車両を基準に開発されております。以上の車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 消耗部品や紛失部品及び本書のご注文は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。部品を発注する際は、商品名・コードNo.・車両形式・エンジン形式を注文先にお伝えください。
- お客様、又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は、DC12Vマイナスアースの国産車のみで使用可能です。
- 本製品の仕様は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので、あらかじめご了承ください。

商品名	FLASH EDITOR		
用途	純正ノーマルECUのリフラッシュ用		
使用可能車種		コードNo.	
	MITSUBISHI CZ4A[4B11]		42015-AM001
	SUBARU GRF/GVF[EJ257]		42015-AF001
	SUBARU GRB/GVB[EJ207]		42015-AF002
	SUBARU BR9/BM9[EJ255]		42015-AF003

2. 目次

1. はじめに	P 1	10. 故障かなと思う前に	P 7
2. 目次	P 1	11. 異常・故障時の対応	P 7
3. 安全上の注意	P 1	12. アフターサービスについて	P 7
4. 本製品の特徴	P 2	13. 本製品の仕様	P 7
5. パーツリスト	P 3	14. 用語の説明	P 8
6. 各部の名称と働き	P 3	15. 改訂の記録	P 8
7. リフラッシュ作業の流れ	P 3	16. 保証について	P 8
8. 操作画面	P 4		
9. その他の機能と表示	P 6		

3. 安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。  
本製品を正しくご使用いただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。

⚠ 警告

作業者又は使用者が、死亡又は重傷を負う可能性がある場合。

⚠ 注意

作業者又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合(人損)  
拡大物損の発生が想定される場合(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害[例えば車両の破損及び焼損])

⚠ 警告

- 換気の良い場所で作業を行ってください。  
換気の悪い場所で作業すると、爆発及び火災の原因となります。
- コネクタを外すときは、断線しないようにコネクタを持って外してください。  
ショートなどによる火災、及び電装品の破損・焼損の原因となります。
- 使用中、本製品に異音・異臭などの異変があった場合には本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。  
そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。
- 作業は、車両を駐車しておける場所で行ってください。
- ECUの書き込みが完了する前にFLASH EDITORを取り外してしまうと、エンジンが始動しなくなります。

⚠ 注意

- 本製品の取付けは必ず専門業者に依頼してください。  
専門外の方が作業されると、火傷やけがなどを負う恐れがあります。
- 本製品の加工・分解・改造などの誤使用及び修理は絶対に行わないでください。  
感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 高温になる場所・水などがかかりやすい場所・湿気やほこりの多い場所を避けて取付けてください。  
作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- 配線は断線・ショート・誤配線のないように行ってください。  
感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 故障などの修理はお客様ご自身で対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、車両に異音・異臭・振動などの異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。
- 本製品でECUデータを読み込む前に、以下の確認を行ってください。
  - ・ 車両に搭載しているECUが、メーカー純正品であること。
  - ・ ECUのデータがノーマルであること。  
(他社製リフラッシュツールなどで、データが変更されていないこと)  
ノーマル以外のデータを読み込むと目的のカスタムデータを作成できず、走行が不安定になったり、車両を破損する恐れがあります。  
また、他社製リフラッシュツールなどでECU IDが書き替えられている場合、FLASH EDITORを使用することができません。  
ECUをノーマルデータに書き戻してからFLASH EDITORをご使用ください。
  - ・ HKS製VAC等、CAN通信ラインにアフターパーツを装着していないこと。  
CAN通信ラインにアフターパーツを装着した状態ですと、ECUデータの読み込み、書き込みに失敗します。
- 日常点検はドライバの責任です。必ず実施してください。
- 車両の修理や車検の際は、必ずECUをノーマルデータに書き戻してから、車両を業者に引き渡してください。  
ノーマル以外の状態ですと、純正ECUのアップデートができません。

4. 本製品の特徴

- ・ 本製品は車両のOBDⅡコネクタから、純正ノーマルECUデータをカスタムデータに書き替えるツールです。
- ・ 標準でカスタムデータを2種類用意しています。

CZ4A	【 PHASE1 】：ノーマル車両用
GRF/GVF	【 PHASE2 】：HKSメタルキャタライザ装着(必須)車両用
GRB/GVB	
BR9/BM9	【 PHASE1 】：ノーマル車両用
	【 PHASE2 】：HKSスーパーSQV 及び HKSメタルキャタライザ装着(必須)車両用

- ・ PHASEデータを使用する車両は、下記【装着パーツ一覧】に記載の“●”及び“○”のパーツのみを装着可能です。
  - : PHASEデータ作成時に使用した車両の装着パーツ  
(必須)と記載のパーツは、PHASE2使用時のみ (PHASE1は未装着可)
  - : PHASEデータ使用時に装着可能なパーツ
  - × : PHASEデータ使用時に装着禁止のパーツ
  - － : HKSパーツなし

【装着パーツ一覧】					
	装着パーツ	CZ4A	GRF/GVF	GRB/GVB	BR9/BM9
吸気側	HKSプレミアムサクシオンキット	○	●	－	○
	HKSスーパーハイブリッドフィルタ	●	○	●	●
	HKSパイピングキット	●	×	×	○
	HKSスーパーパワーフローリローデッド	×	×	×	×
	HKSレーシングサクシオンリローデッド	×	×	×	×
排気側	HKSスーパーSQV	●	●	●	●(必須)
	HKSエキゾーストマニホールド	－	●	－	－
	HKSメタルキャタライザ	●(必須)	●(必須)	●(必須)	●(必須)
	HKS LEGAMAX premium マフラー	●	●	●	●

⚠ 注意

- ・ 【装着パーツ一覧】の“●”及び“○”以外のパーツを装着した車両でPHASEデータを使用すると、車両を破損する恐れがあります。
- ・ “●”及び“○”以外のパーツを装着する場合は、PowerWriterでの現車セッティングが必要になります。

- ・ PHASEデータ以外のセッティングを行いたい場合は、Power WriterからカスタムデータをFLASH EDITOR本体に書き込むことができます (PowerWriter店のみ)。
- ・ ECUをカスタムデータに書き替えた後でも、ECUをノーマルデータに書き戻すことができます。
- ・ 本製品1台につき1台の車両でのみ使用できます。  
別の車両で使用する場合、現在使用している車両のECUをノーマルデータに書き戻すことで、別の車両で使用出来るようになります。

5. パーツリスト

- コードNo. :  
品 名 : FLASH EDITOR

1	FLASH EDITOR	1ヶ
2	OBDⅡハーネス	1ヶ
3	取扱説明書	1ヶ

6. 各部の名称と働き

- FLASH EDITOR 本体



- OBDⅡハーネス
- 5. OBDⅡコネクタ

1. 表示画面：リフラッシュ作業の状況などを表示します。
2. ボタン×4：リフラッシュ作業の操作ボタンです。  
上から、「▲:上」、「●:選択」、「▼:下」、「◀:戻る」、ボタンです。
3. USBコネクタ：パソコンとの接続に使用します (Power Writer使用時)。
4. 中継コネクタ：「本体側ハーネス」とOBDⅡハーネスを接続します。
5. OBDⅡコネクタ：FLASH EDITOR と車両を接続します。

7. リフラッシュ作業の流れ

1. 1回目のリフラッシュ作業

- ① 車両のOBDⅡコネクタにFLASH EDITOR を接続する。
- ② IGをONにし、10秒以上待つ(エンジンはいけけないでください)。
- ③ 【 ECU READ 】  
ECUから「NORMAL」データを読み込む。
- ④ 【 MAKE MAP DATA 】  
PHASE1、PHASE2のデータを作成する。
- ⑤ 【 ECU ReFLASH 】  
ECUへ「PHASE1」、「PHASE2」、いずれかのデータを書込む。
- ⑥ 車両からフラッシュエディタを取外す。

2. 2回目以降のリフラッシュ作業

- ① 車両のOBDⅡコネクタにフラッシュエディタを接続する。
- ② IGをONにし、10秒以上待つ(エンジンはいけけないでください)。
- ⑤ 【 ECU ReFLASH 】  
ECUへ「NORMAL」、「PHASE1」、「PHASE2」、いずれかのデータを書込む。
- ⑥ 車両からフラッシュエディタを取外す。

⚠ 注意

- リフラッシュ作業後は、車両のOBDⅡコネクタからFLASH EDITOR本体を取外してください。  
常時接続していると、バッテリー上がりの原因になります。

8. 操作画面

③ 【 ECU READ 】

⚠ 注意

- ECUデータの【読み込み】及び【書き込み】作業中は、操作画面に「PLEASE IG OFF」と表示されるまでは 車両のOBDⅡコネクタからFLASH EDITOR を絶対に取外さないでください。  
「PLEASE IG OFF」と表示される前に取外してしまうとECUが破損し、車両が走行出来なくなります。

1. MENU画面から「ECU READ」を選択し、「READ START」を選択する。



2. 読み込みが始まるので、「PLEASE IG OFF」が表示されるまで待つ。



3. IGをOFFにする。

④ 【 MAKE MAP DATA 】

1. MENU画面から「ECU ReFLASH」を選択し、「MAKE MAP DATA」を選択する(ECU READ後、最初のみ表示)。



2. データ作成が始まるので、下記(\*1)の画面が表示されるまで待つ。



【CLEAR DTC】の項目があるのは、CZ4A用のみ

(\*1)

－ 1 －

－ 2 －

－ 3 －

－ 4 －

⑤【 ECU ReFLASH 】

⚠ 注 意

● ECUデータの[読み込み]及び[書き込み]作業中は、操作画面に「PLEASE IG OFF」と表示されるまでは 車両のOBDⅡコネクタから**FLASH EDITOR**を**絶対に取外さない**でください。  
「PLEASE IG OFF」と表示される前に取外してしまうとECUが破損し、車両が走行出来なくなります。

1. MENU画面がら「ECU ReFLASH」を選択し、「NORMAL」、「PHASE1」、「PHASE2」の何れかを選択後、「WRITE START」を選択する。



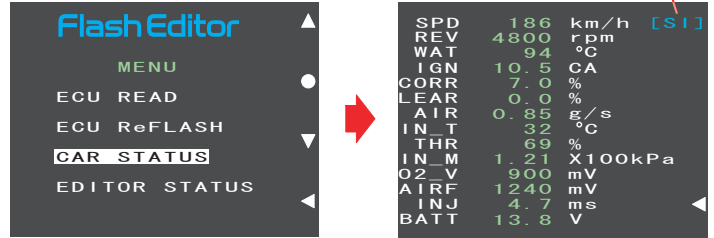
3. IGをOFFにし、FLASH EDITOR本体を車両から取り外す。

- FLASH EDITORをご購入時(初期状態)は、書き替えデータに「Power Writer」を選択することは出来ません。  
Power Writer店でカスタムデータを追加することで、「Power Writer」を選択できるようになります。

9. その他の機能と表示

【 CAR STATUS 】

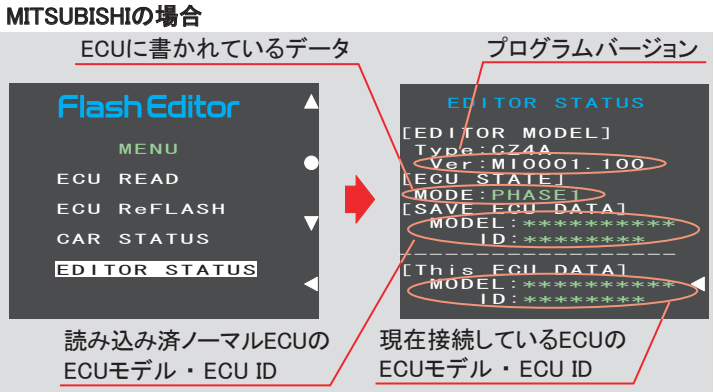
車両情報を表示することができます。  
1. MENU画面から「CAR STATUS」を選択する。 上ボタンで単位変更 [SI] or [USA] を選択



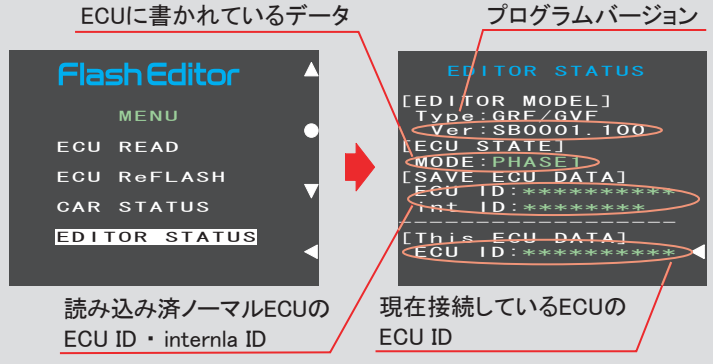
2. 戻るボタンでMENU画面に戻る。

【 EDITOR STATUS 】

FLASH EDITORの状態を表示することができます。  
1. MENU画面から「EDITOR STATUS」を選択する。



SUBARUの場合



2. 戻るボタンでMENU画面に戻る。

10. 故障かなと思う前に

本製品が正常に作動しない場合には、故障と判断する前に下記の症状と照らし合わせて、配線等の確認をしてください。

MITSUBISHI CZ4A用の場合		
症状	原因	対応
リフラッシュ後エンジンが掛かりづらい	ECUの学習値がクリアされたため	しばらく走行する事でECUが再度学習し正常動作に戻る
ECUデータの読み込みに失敗する	ECU側の受信準備ができていないため	IGオフ→IGオンから10秒以上待ってからECU READする
リフラッシュ作業後から警告灯が点灯するようになった	リフラッシュ作業中は通常の車両内通信が停止するため	MENU → ECU ReFLASH → CLEAR DTC → CLEAR STARTを選択しDTCをクリアする
車検又は修理の後、FLASH EDITORが使用できなくなった。	ディーラー等でECUのアップデートが行われ、ECU IDが未対応IDに変更されたため	FLASH EDITOR本体のソフトをアップデートする (お買い上げの販売店までお問い合わせください)

SUBARU GRF/GVF用、GRB/GVB用、BR9/BM9用の場合		
症状	原因	対応
リフラッシュ後エンジンが掛かりづらい	ECUの学習値がクリアされたため	しばらく走行する事でECUが再度学習し正常動作に戻る
ECUデータの読み込みに失敗する	ECU側の受信準備ができていないため	IGオフ→IGオンから10秒以上待ってからECU READする
リフラッシュ作業後すぐデータ取りしても、性能が出ていない	リフラッシュ作業後すぐは、学習値を取得できていないため	10分以上アイドリング後、3回以上エンジンを全開に回してからしてデータ取りを行う
車検又は修理の後、FLASH EDITORが使用できなくなった。	ディーラー等でECUのアップデートが行われ、ECU IDが未対応IDに変更されたため	FLASH EDITOR本体のソフトをアップデートする (お買い上げの販売店までお問い合わせください)

11. 異常・故障時の対応

⚠ 警 告

●使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店までお問い合わせください。  
そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。

⚠ 注 意

●故障等の修理は、お客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。  
●走行中、車両に異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。

故障の際は、保証書に必要事項が記入・捺印されていることを確認し、修理を依頼してください。

12. アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせ、及び紛失部品等の購入、保証期間経過後の修理、また、お客様の不注意等により修理が必要となった場合は、お買い上げの販売店へお気軽にお問い合わせください。

13. 本製品の仕様

- 作動保証電圧…………… DC10～16V
- 作動可能温度…………… -20～60℃
- 外形寸法…………… 48.0×90.0×18.0mm

14. 用語の説明

専門業者 : お買い上げの販売店及び取付けを依頼する整備工場・ショップ。  
コードNo. : H K S 製品及び部品を注文する際に使用する番号。  
ユーザーマニュアル : お車の購入時についてくる車両の取扱説明書。  
点検・整備 : 安全に運転するために、本製品及び自動車全体の機能・性能を確認し、不具合部位を修理・調整すること。  
日常点検 : 自動車を運行する人が行う点検。日常点検及び点検項目は、ユーザーマニュアルに従ってください。  
高温になる場所 : 温度上昇の高いところ。  
例、直射日光の当たるところ・ヒーターの吹き出し口の近傍。  
誤使用 : 加工及び分解・改造・用途外使用を含む誤使用。  
電装部品 : 車両の電気・電子部品。  
ECU : エンジン・コントロールユニット。  
リフラッシュ : ECUのソフトを書き替えること。

15. 改訂の記録		
Ver.	年／月	記載変更された内容
3-1. 01	2012/04	・ 初版
3-1. 02	2012/08	・ 「FLASH EDITORをご利用の前に」を追記 ・ 4.「本製品の 特徴」の内容を修正・追記

【禁無断複写・転載】 © (株)エッチ・ケー・エス

— 5 —

— 6 —

— 7 —

— 8 —